

県内における5G、ICTの利活用により解決すべき地域課題(主なもの)

分野	地域課題	課題の概要	課題解決に向けた取組み(案)
観光	外国人旅行者のニーズに合致した情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・増加する訪日外国人旅行者の県内への誘客につなげるため、外国人旅行者のニーズを把握し、旅行者の興味・関心のある観光地情報の発信などの取組みが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人旅行者の旅行情報収集ツールによるニーズの把握、効果的な県内観光地の魅力発信
中山間地域対策	中山間地域における有害鳥獣対策	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域では鳥獣被害(特にイノシシ)が一層深刻 ・住民の高齢化と人口減少に伴い、田畑の管理者の減少が進むなか、マンパワー不足から現行の鳥獣被害防止対策の維持・継続が困難となるおそれ ・農業者の負担を極力最低限に抑えた効率的な鳥獣対策が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した効率的な捕獲技術の検証、県内への普及推進
ものづくり・デザイン	県内企業の競争力の強化、新技術等の開発、新成長産業の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・IoT等の活用により、生産性向上や新たな付加価値の創出を図り、県内企業の競争力の強化、新技術・新製品の開発、新成長産業の育成を進めることが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業のIoT・AI活用人材の育成の強化 ・県内企業のIoT・AI導入・活用段階に応じた、次につながるきめ細かな支援 ・生産性向上支援の拠点づくり
農林水産	農作業の省力化、後継者への技術継承	<ul style="list-style-type: none"> ・農業従事者の高齢化や人手不足のなか、農作業の省力化や後継者への技術継承が重要な課題 ・一方で、開発されたスマート農機等が急速に市場展開される見込み 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業のモデル実証の取組み ・ITやロボット技術の知識にたけた農業者の育成
土木・建設	道路維持管理業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・道路施設の老朽化が進む中、パトロールや施設の補修などの維持管理に係る業務の増加・複雑化への効率的な対応が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・パトロールで確認した道路の異状とその対応をリアルタイムに把握・共有できるシステムの構築
福祉	認知症に対する理解不足	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の認知症高齢者(推計)は増加傾向 ・認知症の理解を深めるためのより具体的な啓発方法の検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の症状を疑似体験できる機会の提供
環境	水質事故への対応強化	<ul style="list-style-type: none"> ・水質事故(油や化学物質の河川等への流出)に関する情報を関係機関が速やかに共有し対策を講じるための体制整備が必要(現在は電話・FAXによる連絡) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故が発生した現場での対応状況をリアルタイムで把握・共有できるシステムの構築